

夕 鶴

いつもしれない
どこもしれない
雪の中の村の物語
「鶴の恩返し」が
園 伊玖磨の音楽で
永遠の愛のドラマに

作曲…園 伊玖磨
脚本…木下 順二

●キャスト

与比呂…鳥影 聖人

つり…齊戸 英美子

運ず…福嶋 勲

惣ど…林 隆史

子どもたち…脇阪法子と彦根の子どもたち

ピアノ…内藤 典子

2021.4.4. 日

13:30 開場 14:00 開演
名作オペラの魅力の秘密に迫る!

オペラ物知り講座 in ひこね vol.13

大阪音楽大学出張講座・第71回 令和3年度 彦根市春の文化祭協賛事業

お話・構成 中村 敬一 (オペラ演出家)

1957年東京に生まれる。武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、卒業後舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積み1989年より文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。1995年、第23回ジローオペラ新人賞受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなった「沈黙」が高く評価され、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの創設より舞台・観客・地方文化の創造に関わり、若い音楽家たちとオペラファンの育成に尽力、「森は生きている」「ミカド」など数多くの作品を演出している。

オペラの台本も手掛け、新倉健作曲「ポラーノの広場」「窓(ウィンドウズ)」。松井和彦作曲「笠地藏」「走れメロス」などがある。

音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、若い声楽科の指導、オペラの普及、コンサートの演出など幅広く活躍している。大阪音楽大学客員教授・国立音楽大学客員教授・洗足学園音楽大学客員教授・大阪教育大学講師・沖縄県立芸術大学講師



会場

ひこね市文化プラザ エコーホール
彦根市野瀬町187-4・<https://bunpla.jp>

全席
自由

前売 ¥2,800・当日 ¥2,990
ペアチケット ¥5,000

チケット販売・お問い合わせ

ひこね市文化プラザ チケットセンター (open 9:00-19:00 月曜日休館) tel.0749-27-5200

主催 アイネ・クライネ・ロート・ボーネ [飯川・北村企画]

協力 大阪音楽大学・ひこね市文化プラザ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム / 後援 彦根市・彦根市教育委員会・彦根文化連盟・株式会社ZTV